



TOHOKU  
UNIVERSITY

理系PIをめざすための準備プログラム

リーダーシップ・ラボマネジメント / 理系ラボ主宰者に必要とされる研究インテグリティ

vol.12

TOPIC

# 責任ある研究活動 ： 知のインフラへの貢献



SPEAKER

大隅 典子 Noriko Osumi

東北大学副学長（広報・共同参画担当） / 附属図書館長

東北大学川内北キャンパス 川北合同研究棟 1階 IEHEラウンジ

2025.1.18 sat.13:00-15:00

対面 / オンデマンド受講どちらでも可

研究活動における責任とは、個別の研究成果を出すだけでなく、科学技術の発展と社会貢献に資する知的資産を構築することです。具体的には、研究データの適切な管理、実験手順の記録、結果の再現性確保、そして研究倫理の遵守が基本となります。特に国際化が進む現代では、データの国際標準化、国際的な研究倫理基準の確立、研究成果のオープンアクセス化が重要です。また、異なる研究文化や手法を学ぶ機会を通じて、グローバルな視点を持つ次世代研究者の育成も不可欠です。本講演では、これらの課題について参加者の皆様と共に考え、議論を深めることで、研究者一人一人が貢献できる知のインフラ構築の在り方を探りたいと思います。皆様の経験や知見を共有し、より実り多い議論の場となることを期待しています。